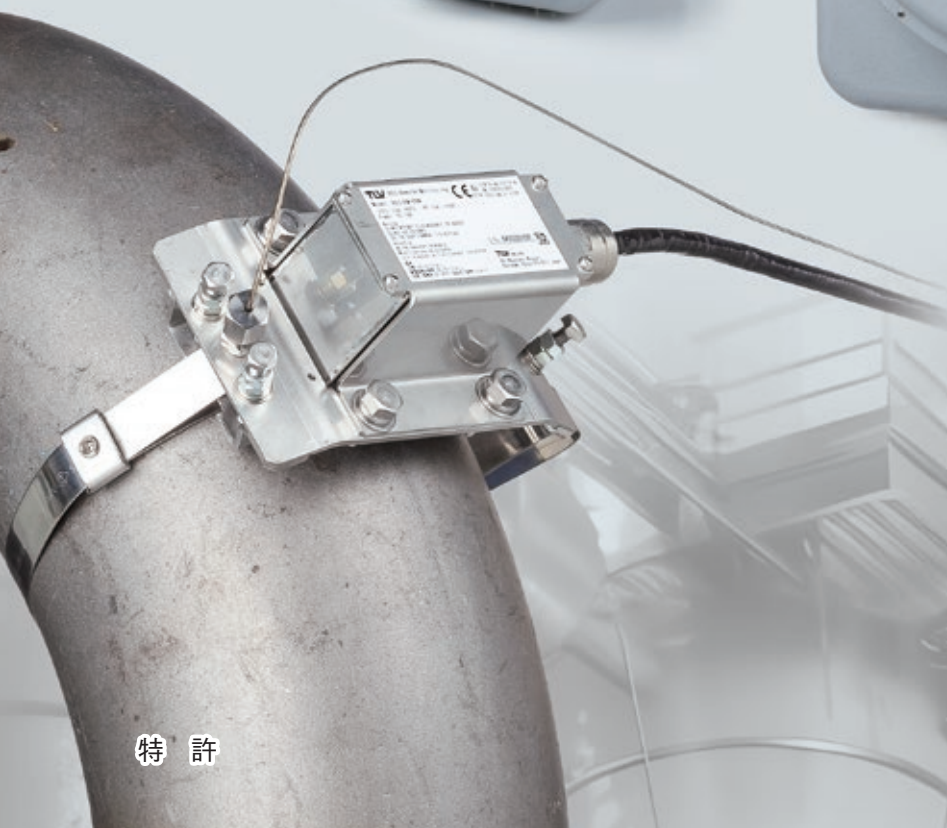




オンラインPEC腐食モニタリングシステム iPEC

パルス渦流探傷(PEC)による
炭素鋼配管の減肉変化モニタリング

NEW



特許

炭素鋼配管の腐食の進行を オンラインで把握

パルス渦流探傷（Pulsed Eddy Current）技術により、炭素鋼配管の肉厚変化を継続監視。腐食の進行状況をオンラインで把握できます。



減肉の変化を監視

炭素鋼配管にプローブを取り付け、初期板厚を基準とした相対減肉を高精度にモニタリング。異常な減肉進行を早期に検知します。



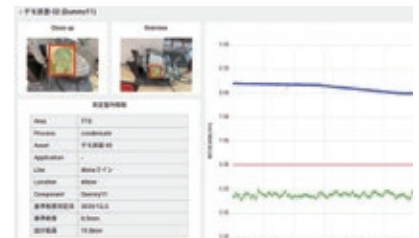
防爆エリアでも測定

プローブは樹脂充填防爆、コントローラーとデータステーションは耐圧防爆対応により、防爆雰囲気での使用が可能です。



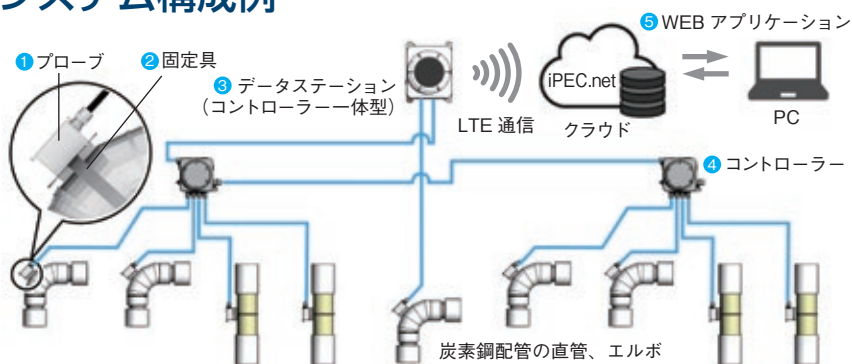
LTE 通信で遠隔監視

公衆 LTE 回線を利用するため、新たな無線インフラ構築が不要。クラウド上で最新の測定データを確認できます。



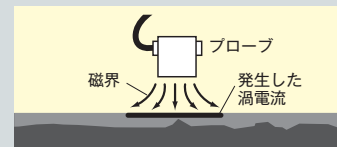
iPEC.netの画面例

システム構成例



名称	機能
1 プローブ	板厚をセンシング
2 プローブ固定具	プローブの固定と保護
3 データステーション (コントローラー一体型)	LTE 通信によるデータ送信
4 コントローラー	プローブの制御
5 WEBアプリケーション	クラウド上のデータを PC で管理

パルス渦流探傷 (Pulsed Eddy Current)



渦電流により発生する磁気の変化から、配管の厚さを測定します。

※設置時に既存の保温材を取り外し、専用の保温材を施工。設置後は保温材・塗装の上から測定できます。

※本製品は絶対板厚を測定するものではありません。導入時にUTなどによる初期板厚測定が必要です。

製品詳細はこちら



- 測定可能材質：炭素鋼鋼管 ●測定対象部材：直管・エルボ ●測定可能板厚：3～15mm ●対応配管サイズ*：100A～
 - 配管表面温度：-20～350℃ ●繰り返し精度：板厚の±0.2% ●測定面サイズ：約45×80mm
 - 測定点数：1データステーションあたり最大30ch（複数コントローラー接続時）
- * 詳細は弊社ホームページ（<https://www.tlv.com>）より、お問い合わせください。



注意 異常作動、事故やケガを避けるために、製品は仕様範囲外で使用しないでください。ご使用の際は取扱説明書をよくお読みください。

※製品改良のため仕様変更をすることがあります。



株式会社 ティエルパイ

本社・工場/〒675-8511 兵庫県加古川市野口町長砂881番地

TEL.(079)422-8833 [技術110番] <https://www.tlv.com>



ISO 9001
ISO 14001
認証工場

Rev.6/2026(M)